

進路だより

飛驒高山高校・定時制 進路指導部 12月2日(金)



師走になりました

今年も、あっという間に「師走」に入り、あちらこちらで、雪の便りが届けられる時季となりました。今年度も残り4か月（登校期間は実質3か月）となりました。今年度は、ここまでどんな年だったのでしょうか。1年生は入学して新しい環境での学校生活が始まりました。4年生は卒業を控え就職・進学に向けての準備の年でした。2，3年生は次の学年に進むために学習・資格取得・アルバイトに精を出した人も多かったと思います。高校卒業後の自分の進路は、自分で切り拓いていかなければなりません。周りの方からの助言・教示を受けながら、卒業後の生活を考え、具体的なイメージを膨らませて欲しいと思います。

11月の行事を振り返る

11月は、多くの進路行事（キャリア教育）がありました。11日には、進路レディネステスト（2年生）、身だしなみセミナー（3，4年生）を行いました。2年生のレディネステストでは、自分探し、職業適性等について考え、3，4年生は、社会に出る前の身だしなみ（スーツの選び方、相手に与える印象など）について学びました。17日には、ハローワーク見学会（3年生）を行いました。初めてハローワークに足を運んだ生徒も多く、パソコンでの求人検索などを体験しました。これからの就職活動に役立てて欲しいと思います。18日には、企業見学（1～3年生）を行いました。高山市内にあるホテル・製造工場・運輸業など6社の御協力のもと、実際に現場を見学して、働くことについて考えることが出来ました。飛驒高山高校・定時制のホームページにもこれらの行事について掲載していますので、是非ご覧ください。生徒の皆さんは感想用紙が返却されたら、もう一度感想用紙を読み直し、キャリアポートファイルに綴じてください。

1・2月の進路行事、過ごし方

1月13日（金）に3，4年生を対象として「消費者講座」を行います。社会に出る前に成人として、正しい消費行動が取れるように学びを深めて欲しいと思います。2月10日（金）には、昨年度再開した「困った時の相談先を知る」という講演を行います。詳細は、後日ご連絡いたします。是非、ご参加ください。冬休みは、まとまった時間が取れる時期です。時間を有効に使い、将来につながる活動（勉強・資格取得・アルバイト）に取り組んでください。